

化粧品等の動物実験に関する公開質問状

1. 貴社及び貴社の系列会社における、製品の開発、製造、申請（輸入時も含む）等の全過程での動物実験について、下記のうち該当するものにチェックしてください。

- 完成品・原料・原料の組み合わせのいずれかに対して動物実験を行っている
 他社（原料メーカーを含む）・他機関に動物実験を委託している
 すでに廃止した

弊社および弊社グループ会社に該当する適切なチェック欄がないため、以下に記述いたします。「弊社および弊社グループでは、お客様の安全確保を基本に、安全性評価に対して代替法がないなど、やむを得ない場合を除いて動物実験を行わない方針です。」

2. 貴社及び貴社の系列会社では、製品（完成品及び原料）の動物実験を、今後、委託も含めて全面的に廃止する予定はありますか？下記のうち該当するものにチェックしてください。

- ある ない 廃止に向けて検討中 すでに廃止した

3. 上記2で「ある」の場合、いつから廃止を実施される予定か、具体的な期日をお答えください。

4. 上記2で「ある」の場合、廃止の実施を公表する予定はありますか？具体的な公表方法についてお答えください。

5. 上記2で「ない」の場合、その理由をお答えください

6. 上記2で「廃止に向け検討中」の場合、検討されている内容を具体的にお答えください。

安全性評価の中で、皮膚刺激や眼刺激などについて、各種細胞を用いた試験系の開発を進めており、すでに社内評価系としても活用しております。引続き、日本動物実験代替法学会やJaCVAMをはじめ、日本化粧品工業連合会や同業他社などと協力しながら、積極的に代替法開発に取り組んでいます。さらに、マンダム動物実験代替法国際研究助成を通じて、幅広く代替法開発の推進に貢献しています。

7. 上記2で「すでに廃止した」の場合、いつから廃止したのかについてお聞かせください。また、公表をしていればその旨が掲載されている媒体(URL等)をお知らせください。

8. 資生堂が動物実験廃止に向けて取り組みを開始したことについて、貴社ではどのように受け止めていますか？

(株)資生堂から公表された「2013年に動物実験の全面廃止を目指す」ことについては、2013年の廃止をめざしているEUの動向や他の要因による変動の可能性を含んだものとして理解しております。多くの化粧品メーカーは、生活者の安全確保と動物愛護の観点から、出来る限り動物実験を行わない方法を最優先して安全性評価を行っているものと認識しており、今後の代替法開発及び申請適用の動向に注視しながら、弊社としても引続き動物実験廃止に向けた取り組みを関係機関との協力のもと進めてまいります。

9. その他、等問題に関するご意見等があればお書きください(必要があれば別紙を添付してください)。

10. 回答者名、企業名及び所属部署、連絡先電話番号をご記入ください。

回答者名

:

企業名・所属部署

:

連絡先電話番号

:

記入年月日

:

[REDACTED]

株式会社 マンダム お客さま相談室

06-6767-5023

2010年 11月 8日

※回答者名の公開は、しないようお願いいたします。